



「地域密着型金融推進」2018年度の
進捗状況及び2019年度の基本方針

2019年8月

大阪厚生信用金庫



① はじめに

創業100周年に向けての『「夢・愛・熱の経営」による発展』三ヶ年計画

当金庫は、おかげさまで2022年9月9日に創業100周年を迎えます。

創業100周年に向けて2018年度より中期経営計画『「夢・愛・熱の経営」による発展』三ヶ年計画（2018年度～2020年度）が始まりました。計画の目標として「相互扶助」の理念のもと、お客様と共に地域社会の発展に資する「強固な経営基盤を持つ地域金融機関」を目指すことを掲げています。経済環境が大きく変わる中、お客様のニーズを的確に捉え、中小企業の企業価値向上のため、地域金融機関の役割を発揮できるよう様々な取組みを引続き行っていきます。

～『「夢・愛・熱の経営」による発展』三ヶ年計画の重点項目～

1. 持続的な「成長」の確保
2. 安定した「収益」の確保
3. あらゆるリスクに耐えうる「自己資本」の蓄積
4. 外部経済環境変化に対応できる効率的な「組織」の構築
5. 継続的な「地域」への貢献
6. 「人財」の充実

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

中小企業に対する積極的な資金供給

総貸出金の状況(2019年3月末)

貸出金残高	5,423億円	総貸出先数3,310先
増加額	+276億円	(対前期比)

※内 中小企業者への貸出状況

貸出残高	5,257億円	貸出先数1,874先
増加額	+297億円	(対前期比)

※中小企業者の定義(中小企業基本法)

製造業その他: 資本金の額又は出資の総額が3億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人

卸売業: 資本金の額又は出資の総額が1億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人

小売業: 資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が50人以下の会社及び個人

サービス業: 資本金の額又は出資の総額が5千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

「こうせいオーナーズクラブ」

(<https://www.co-sei.co.jp/gmoc/index.html>)

当金庫取引先経営者を対象
とした「こうせいオーナーズク
ラブ」の会員数は

2019年3月末で600名

会員相互の親睦を図ると共
に金融経済知識の向上を図
るため、各種セミナーを開催
いたしました。

第1回

激動の日本経済、これ
からどうなる？

講師：森永 卓郎 氏

経済アナリスト
獨協大学経済学部教授

第2回

決してあきらめない

講師：舞の海 秀平 氏

NHK大相撲解説者
近畿大学経営学部 客員教授

第3回

変わらなきゃ、これからの
日本

講師：大宅 映子 氏

評論家
公益財団法人大宅社一文庫理事長

第4回

挑戦する心

講師：松尾 雄治 氏

元新日鉄釜石ラグビー部選手兼監督
元ラグビー日本代表

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

元気！！ こうせいビジネスタウン

当金庫が大切なお客様のために開設したポータルサイトです。お客様のビジネスマッチング情報(売りたい／買いたい情報など)を無料で登録してインターネット上に発信したり、最新のビジネス情報を定期的に入手したりすることができます。2018年度はホームページを一新し、順次リニューアルを行っています。

人材マッチング会の開催



【合同企業説明会“内定エクスプレス”】

(<https://www.co-sei.co.jp/gmevent/ma12.html>)

2018年10月、当金庫と大阪府が共催で「合同企業説明会“内定エクスプレス”」を開催しました。人材不足の大阪の中小企業と、求職中の「新卒者」「既卒者」「若年層」との「人材マッチング」をテーマとして、当金庫取引先78社・大阪府からの紹介先49社の計127社の参加をいただき、43名の採用となりました。

2018年10月26日 於:ハービスホール
(ハービスOSAKA 地下2階)

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

外部機関との連携 機能活用

大阪府内信用金庫合同 ビジネスマッチングフェア2018 の開催



2018年6月、大阪府内7信用金庫の取引先企業が一堂に集まり、技術・製品・商品・サービス等のアピールや販路の拡大・業務提携および情報収集や企業間の幅広い交流を図ることを目的とした総合展示会が開催され、当金庫の取引先として16社に参加いただき、2社との商談が成約となりました。

大阪信用保証協会主催 OSAKAビジネスフェア ものづくり展+2018の開催



ものづくり日本を応援します！

2018年11月、大阪信用保証協会主催で優れた技術や魅力ある製品等を有する中小企業のPRおよび情報交換の場を提供する「OSAKAビジネスフェアものづくり展+2018」が開催され、当金庫の取引先として2社に参加いただき、5社の商談が実現しました

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

大阪府主催 OSAKAジョブフェアの開催



当金庫から4社に参加いただきました！

2019年2月、本業支援にかかる活動の一環として、大阪府・近畿経済産業局主催および当金庫・池田泉州銀行・北おおさか信用金庫・リソナグループが共催として「OSAKAジョブフェア」が開催され、当金庫の取引先からは、4社に参加いただきました。

大阪府中小企業応援団 プロジェクトへの参加

「中小企業応援団」とは、大阪に本支店のある41金融機関と大阪産業創造館(大阪市)が協力して中小企業の販路拡大を支援することを目的に平成23年4月に結成したもので、当金庫も応援団として参加しています。

中小企業応援団プロジェクトとは？

大阪府下の金融機関が持つ企業情報と、大阪市経済戦略局の中小企業支援拠点「大阪産業創造館」が持つビジネスマッチング機能とを連携させることにより、中小企業の皆様の商機拡大につなげることを目的とした取組みです。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

若者のための 「しごと応援フェア」

2019年1月、本業支援にかかる活動の一環として、大阪市の主催および大阪府・堺市・大阪府内7信用金庫と大阪府信用金庫協会が共催として、『若者のための「しごと応援フェア」』が開催され、当金庫の取引先として4社に参加いただきました。



年金・労務・税務・法務・登記相談会の実施

平成28年度より「年金相談会」は「年金・労務相談会」にリニューアルし、「マイナンバー」についてもご相談いただけるようになりました。

相談会名称	開催回数	相談件数
年金・労務相談会	5回	5件
事業承継 税務相談会	5回	8件
相続 遺言法律相談会	9回	25件
登記相談会	4回	5件

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

SDGsへの取り組み

「当金庫の取組方針」



大阪厚生信用金庫は、CSR活動に、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」を取り入れ、地域の発展・成長をより一層進めることにより、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

SDGs（持続可能な開発目標）とは？

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標のことで、「17のゴール、169のターゲット」から構成されています。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

地域貢献への取組み

行政、NPO法人と連携した「環境金融」「地域緑化活動」

【大阪府との連携活動】

CO-SEI チャリティーコンサート

平成30年10月大阪府中央公会堂で「CO-SEIチャリティーコンサート」を開催し、約1,200名様のご来場と当日の募金を「大阪府みどりの基金」へ寄付いたしました。

大阪府アドプトフォレスト制度を活用

平成22年より大阪府「アドプトフォレスト制度」を活用し、NPO法人「日本森林ボランティア協会」様とともに森林保全活動に森林保全活動に参加、植樹や森林整備を定期的に行っております。

こうせいエコ定期「わかば」

期末残高の0.02%を「大阪府みどりの基金」に寄付する「こうせいエコ定期 わかば」を平成20年8月より販売、趣旨に多数のご賛同をいただき、平成31年3月末の残高は251億円となっております。

「こうせいエコ定期 わかば」について

お客様からお預かりした「こうせいエコ定期 わかば」の毎年3月末日の預入残高に対して0.02%を当金庫から「大阪府みどりの基金」へ寄付させていただきます。「大阪府みどりの基金」は、小学校校庭の芝生化や地域の緑化、自然環境の保全などに取組んでおり、お客様は間接的に大阪府の緑化活動に参加いただくこととなります。

店舗近隣小中学校の職場体験学習実施

店舗近隣の小中学校に対し、学校における金融教育の一環として「職場体験学習」の実施を申し入れ、12校33名の生徒の皆さんに職場体験をしていただきました。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

こうせいエコエコキャンペーン

お客様、自治体、当金庫職員が一体となって「環境」や「緑化」に取り組む活動です。環境関連金融商品として、大阪府との連携商品「こうせいエコ定期 わかば」や太陽光発電設備資金等へ低金利で融資する「こうせいエコ計画」、大阪府「アドプトフォレスト制度」を活用した植樹活動「生駒山系花屏風活動」へ参加しています。さらには、近隣住民の皆様やお取引先のご理解とご協力を得て「緑のカーテン運動」「クールビズ・ウォームビズ」などの活動を行っています。



CO-SEI CUP 大阪市中央大会に協賛

(大阪市ミニバスケットボール連盟主催)

子供たちの心身の健全な育成や地域のスポーツ文化の振興に役立ちたいと考え、大会を応援させていただきました。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

「関西エコオフィス大賞」奨励賞 受賞



関西広域連合が主催する「関西エコオフィス大賞」で当金庫の環境への取り組みが表彰されました。業務を効率化し、終業時間の繰り上げ等によって節電を実現している点、緑化活動等のエコ推進を行っている点などを評価していただきました。

左: 三日月大造 滋賀県知事

イオンモール茨木での環境啓発イベントに参加

環境に関するブースを出展しました

イオンモール茨木にて大阪府主催で子供向けの環境啓発イベントが行われ、当金庫は環境に関するブースを出展しました。

当日は「生駒山系花屏風活動」で伐採した竹などを利用した工作教室を開催し、環境保全の大切さを伝えました。



② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

非営利団体への助成を実施

助成基金名	助成先	活動内容
大阪厚生信用金庫 福祉基金	NPO法人チットチャット (大阪府中央区)	障がい者(児)の自立と社会参加のための宿泊研修(助成額10万円)

「公益財団法人大阪コミュニティ財団」を通じた助成の実施 当金庫では平成4年より公益財団法人大阪コミュニティ財団に「大阪厚生信用金庫福祉基金」を設置。基金の運用収益から大阪の非営利団体への助成を行っています。

平成24年度には、当金庫の全役職員が給与より毎月一定額を拠出する「Co-seiふれあい基金」から新たに「大阪厚生信用金庫地域・社会貢献基金」を公益財団法人大阪コミュニティ財団に設置しました。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

平成30年7月豪雨救援募金

当金庫職員と当金庫から、2百万円の救援募金を実施しました。

西日本を中心に甚大な被害をもたらした「平成30年7月豪雨」では、多数の死者・行方不明者が出たほか、多くの家屋が損壊・浸水する状況となりました。

こうした状況を踏まえ全国信用金庫協会と共に、信用金庫業界を挙げて被災地域の方々を支援するため、募金を行ったものです。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

平成30年度は十三支店が新規オープン！
藤井寺支店が新築移転オープン！

現在、当金庫は大阪府内に26の店舗がございます。
平成30年度は十三支店が新規オープンし、藤井寺支店が新築移転オープンいたしました。今後も地域から愛される店舗になれるよう日々邁進いたしますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



旅行・観劇（サークル活動）



今回の大尽旅行は“淡路・鳴門周遊
1泊2日の旅”でした。

大尽旅行（1月）



大阪松竹座 ご優待観劇会(2月)

年金をお受取りのお客様への 特典企画

当金庫で年金をお受取りのお客様を対象とした「さわやか友の会」の特典企画として、旅行や観劇会のご優待などを毎年実施しています。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

売掛債権担保融資の活用 「こうせい売債ローン きずな」

売掛債権を担保とした融資商品として、保証人不要（第三者保証人だけでなく、代表者の個人保証も不要）の「こうせい売債ローンきずな」の取扱いを平成19年2月より行っています。

動産担保融資 「こうせいABLローン きずな」

不動産担保や第三者保証に過度に依存しない金融の円滑化を図る一環として、ABLローンの取扱いを平成24年12月から行っています。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

経営改善支援取組み先に対する支援

経営改善支援取組み先(2019年3月末時点で14社)を選定し、4半期毎に金庫内で経営改善支援協議会を開催、営業店と本部が連携して「経営改善計画」の内容・実施状況・その結果の確認と支援方針の策定・見直しを定期的に協議しています。

平成22年7月に経営コンサルタント会社と提携、コンサルタントと帯同訪問も実施し、お客様とともに経営改善に取り組んでいます。

収益物件改善プロジェクト

収益不動産に対する融資につきましては、融資期間も長期にわたることから、従来より年1回ご融資させていただいた全物件について、維持管理状況、入居者の確保状況などをフォローアップしております。

家賃低下・入居率低下の見られる物件については【収益物件改善プロジェクト】として、その原因・対策を詳細にヒアリングし、必要な改装資金を融資するなど、経営改善に向けて積極的に取り組んでいます。

② 2018年度 地域密着型金融推進の進捗状況

地域密着型金融の取組に係る主要計数について

主要計数			
経営改善支援取組み率 (正常先除く)	1.9%	経営改善支援取組み先数	24
		期初債務者数	1,272
再生計画策定率 (正常先除く)	91.7%	再生計画策定先数	22
		経営改善支援取組み先数	24
ランクアップ率 (正常先除く)	8.3%	ランクアップ先数	2
		経営改善支援取組み先数	24
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組みの計数	件数		34
	残高(百万円)		2,742

(注)

個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み計数は、当金庫の売掛債権担保融資商品である「売債ローンきずな」、流動資産担保融資商品である「ABLローンきずな」を、平成30年度に融資した件数・金額を記載。

貸付条件の変更等の実施状況について

中小企業者等に対する金融の円滑化を図るため、当金庫は貸付条件の変更等に関するお客様からのお申し込み、ご相談にはこれまで同様、真摯に対応してまいります。平成31年3月31日現在、貸付条件の変更等に関する実施状況は以下の通りです。

	中小企業者向け	住宅資金借入者向け
	件数(件)	件数(件)
受付合計	13,580	123
うち実行	12,580	108
うち謝絶	293	5
うち審査中	49	1
うち取り下げ	658	9

(注)

- ・各欄の集計は、貸付の条件変更等の申込みを受けた日を基準に、貸付債権ごとに行っております。
- ・表中の各欄には、平成21年12月4日から期末までの累計件数を表示しております。

③ 2019年度 地域密着型金融推進の基本方針

当金庫における地域密着型金融推進の位置づけ

2018年度～2020年度を計画期間とする中期経営計画『「夢・愛・熱の経営」による発展三ヶ年計画』の主要課題の一つとして位置づけ、年度毎の重点項目を定め推進しています。

お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

① 地域金融円滑化のための基本方針

(<https://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkatsupolicy.html>)

② 金融円滑化法に関する当金庫の取組

(<https://www.co-sei.co.jp/footer/kinyuenkatsupolicy.html>)

③ 経営者保証に関するガイドラインに基づく当金庫の取組方針

(<https://www.co-sei.co.jp/footer/pdf/keieisyahosyo.pdf>)

④ 「こうせいオーナーズクラブ」を通じた会員交流の促進と経済情報の収集・発信

⑤ 「元気！！こうせいビジネスタウン」機能活用

③ 2019年度 地域密着型金融推進の基本方針

お取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化

- ⑥ お取引先企業によるビジネスマッチング会の開催
- ⑦ 行政や外部機関との連携、機能活用
- ⑧ 年金、労務、税務、法務、登記相談会の開催
- ⑨ 合同企業面接会開催による取引先企業の人材確保のお手伝い
- ⑩ コンサルタント会社、中小企業再生支援協議会や大阪府経営改善支援センターの連携による経営改善 支援活動
- ⑪ 収益物件改善プロジェクト推進

③ 2019年度 地域密着型金融推進の基本方針

売掛債権担保・動産担保融資の活用

- ① 「こうせい売債ローン きずな」の推進
- ② 「こうせい ABL ローン きずな」の活用

地域貢献への取組み

- ① 大阪市との連携による地域経済貢献（中小企業応援団）
- ② 大阪府との連携による地域経済貢献
（大阪府ものづくりB2Bネットワーク、大阪ものづくりイノベーションネットワーク）
- ③ 店舗近隣小中学校の職場体験学習の実施
- ④ 行政、NPO法人と連携した「環境金融」「地域緑化活動」